学校番号	１１５

平成３１年度　美術科

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	２単位	年	２年
類型等	文型（選択）						
使用教科書	「高校生の美術Ⅱ」　（日本文教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・感じ取ったことから考える「絵画・彫刻」、目的や機能から考える「デザイン」、感じ取ったこと・目的や機能から考える「映像メディア表現」と「鑑賞」の分野について学習します。
・様々な素材や道具を扱います。美術Ⅰで学習した内容を活かし、表現形式の特性や形体・色彩などについて着目して、自分なりの感じ方や見方、表現を更に深めていきましょう。
・ルールや条件を守り、意欲的な態度で授業に臨んで下さい。得意・不得意に関係なく、積極的に諸活動に取り組むことで、表現や創造することの大切さが感じられ、感性が磨かれていきます。

2　学習の到達目標

美術の創造的な諸活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身につけ、意図に応じて、表現方法を工夫している。	美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	制作の様子 ワークシート 鑑賞活動 グループの様子	ワークシート アイディアスケッチ 制作途中の作品 作品	制作途中の作品 作品	ワークシート 発言内容
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点 a	b	c	d	単元（題材）の評価規準	評価方法
1学期	オリエンテーション	【鑑賞】【絵画・彫刻】 ・オリエンテーション 教科書を鑑賞し、多様な表現形式について学び、「美術Ⅱ」の学習イメージを持つ。 ・スケッチ	○ ○	○	○	○	a:美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。 d:美術作品などのよさや美しさを感じ取り、美術の働きや文化についての理解を深めている。 b:対象を見つめて、形体の特徴をつかみ、構成などを工夫している。 c:スケッチの目的を理解し、鉛筆の特性を生かして表現している。	学習活動の様子 制作の様子 作品

	身近なものを描く	【絵画・彫刻】 ・デッサン基礎 ・スケッチ 対象をさまざまな角度からスケッチする。 ・制作 ・相互鑑賞	○	 ○ ○	 ○	 ○	a:デッサンの意義や表現の楽しさを理解し、主体的に制作している。 b:対象をよく観察し、自分なりに工夫して表現している。 c:形体や明暗のとらえ方を理解し、鉛筆の特性を生かして表現している。 d:相互に作品を鑑賞し合い、よさや特徴を感じ取っている。	学習活動の様子 制作の様子 作品 鑑賞活動の様子
	絵手紙を描く	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・参考作品の鑑賞 ・透明水彩の技法の学習 混色と線描きの練習をする。 ・アイディアスケッチ 目的やモチーフから感じ取った形や色を自分なりに表現する。 ・制作 ・相互鑑賞	○	 ○	 ○ ○	○ ○	a:透明水彩による表現に関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:モチーフをよく観察し、自分なりに工夫して表現の構想を練っている。 c:透明水彩の技法を理解し表現している。 d: 相互に作品を鑑賞し合い、よさや特徴を感じ取っている。	学習活動の様子 制作の様子 作品 鑑賞活動の様子
2学期	本物そっくりに作る	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・デッサン ・制作 木を削って形を成形し、アクリル絵の具で着彩する。 ・相互鑑賞	○ ○ ○	 ○	○ ○	 ○	a:モチーフの特徴を表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:モチーフをよく観察し、表現の特性を生かし、形体、色彩などを工夫して表現の構想を練っている。 c:用具や木彫の技法を理解し工夫して表現している。 d: 相互に作品を鑑賞し合い、よさや特徴を感じ取っている。	デッサン 制作の様子 作品 鑑賞活動の様子
	フォトアート	【映像メディア表現】 ・参考作品の鑑賞 ・カメラの機能や特性、処理方法の学習 ・写真のテーマを考えながら撮影対象を探し、撮影を行う。 ・制作 撮影した写真を貼り合わせ作品を制作する。 ・相互鑑賞	○ ○	 ○ ○	 ○ ○	○ ○	a:写真表現に関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:写真の表現方法やその特性など生かし、工夫して表現の構想を練っている。 c: カメラの機能や特性、処理方法を理解し工夫して表現している。 d: 相互に作品を鑑賞し合い、着眼点や表現の違いを知り、よさや特徴を感じ取っている。	学習活動の様子 制作の様子 作品 鑑賞ワークシート
3学期	レザークラフト	【デザイン】【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・参考作品の鑑賞 ・レザークラフトの技法や革の特性について学習する。 ・アイディアスケッチ 目的やテーマを決める。 テーマに沿ったデザインを考える。 ・制作 ・相互鑑賞	○ ○	 ○	 ○	○ ○	a:レザークラフトに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:目的、機能、美しさなどから主題を生成し、形や色などの働きを考えて表現の構想を練っている。 c:表現方法を理解し、目的や計画を基に工夫して表現している。 d:作者の意図や表現の工夫、よさや美しさを感じ取り、作品について理解を深めている。	ワークシート 制作の様子 制作途中の作品 作品 鑑賞活動の様子

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:技能　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。